

東日本大震災

2011.03.11.

2011年3月11日午後2時46分、宮城県沖を震源とするM8.8の大地震が発生した。遠く離れた箕面でさえ揺れがあり、あれ？めまい？ いや壁に掛けてある写真が揺れている。この地震の揺れに間違いない。しばらくして道を歩いてきた人がめまいか、と思ったけれど、地震の揺れであることに納得した。

数十分後に巨大な津波が次々に襲ってきて、あとで画面を見れば第一波より第二波のほうが高いのがわかる。津波警報は、遠く沖縄にも瀬戸内海でさえ発令される。巨大な津波である。地震発生後12時間で行方不明550人以上と報道するが、その程度でおさまるものではない、被害は刻々とあるいは急速に増大するだろう。・・・チリ沖地震の津波が押し寄せたことがある（1960年）が、今回は当然その逆もありうる。12時間後にハワイで2.5メートルの津波が観測され、インドネシアやフィリピンでも観測されたという。Obama大統領は地震の一報を聞くと、即座に最大限の援助を惜しまない、と言ったという。

翌早朝、今度は長野県北部にかなり大型の地震が発生したが、飯山線が通行不能。この地震の被害も大きいのだが、東日本の太平

洋岸の地震被害が巨大過ぎて、日が経つにつれて忘れられたようになり、1ヶ月前のニュージーランド地震も霞んでしまった。

津波の高さは、7.5メートル以上というだけで詳細な情報はまったく入って来ない。地震発生から24時間経過しても被害の全貌はごく一部しか伝わってこない。

翌12日の夜が明けてから被害がおぼろげにわかるようになってきたが、沿岸の被害は甚大で国道は瓦礫の山だし、鉄道も寸断されている。世界各国から支援の申し入れがあるのだが、この時点で政府は激甚災害救助法を適用するべきなのだが、震災後1ヶ月以上経過しているのに今もって発令されていない。

3月13日午後1時、今回の地震は3つの震源地でほぼ同時に発生した（地震学の世界では特異なことらしい）ため、震源域は長さ500km幅200kmにおよぶ広範囲のもので、**M9.0**に変更された。

テレビなどのマスメディアは、「**未曾有**」のと表現するが、大地震は「観測史上初」だろうが、「大津波」は明治29年、昭和8年、三陸大津波として記録が残っている。未曾有（いまだかつてあらず）でもなんでもない。西暦500年ごろや1575年にM9.0と考えられる地震が発生しているし、貞観地震は869年である。考古学や古文書

を解読するとそう考えられている。……つまり「想定外」でもなんでもなく、「想像力の欠如」に過ぎない。

（唯一「未曾有」は原子力発電所の事故であり、これは政府・東電・原子力委員会の**初動の緩慢さ**からの人災的な側面が強く、すでに5年前に指摘されていたのに黙殺してきた東京電力や政府の対応の甘さに起因するもので「天災」は単に引き金にすぎない。その後の政府・東電・原子力安全委員会のあたふたぶりや、ことごとく予測がはずれる、という醜態をみればあらためて「人災」の感が深い。

-----原発については別の稿に書く。)

宮古市姉吉地区に小さな石碑があり、

高き住居は児孫の和樂

想へ惨禍の大津浪

此處より下に家を建てるな

そしてこの言葉を守った人々は今回の津波の被害に遭わなかったという。われわれ現代に住む人間には、想像力の欠如があり、「視覚」がないと津波といってもピンと来ない。たとえば北海道沖での地震の話で、太平洋岸一帯に津波警報がだされた、とする。固唾を呑んで見守ると、10cmとか15cmで、せいぜい50cmである。ニューギニ

アでは 20 メートルの、スマトラ沖津波の時に 30 メートルと言われても実感を伴わない。2004 年のスマトラ沖地震に伴った津波は、22 万人も呑みこんでしまったが、これは「津波の知識がなかった人」がほとんどである。ところが今回の津波の被害は、「津波をよく知っているはずの日本人」が被害に遭ってしまった。たしかに油断があったのかもしれない。現に、数年前のチリ沖地震の際、避難訓練に参加したのは 6~7% だったという。しかし（現代人にとっては）想像を絶する津波であったことは疑うべきもない。

こうなってしまうと、あとは一刻も早い復興が必要なのだが、もうすぐ 2 ヶ月になるのに具体策がなかなか出てこない。仮設住宅の建設も **なぜか** 遅々として進まず、場当たりの糊塗策しか見えてこない。昔にいたっては原発ばかりである。（たしかに原発事故の解決については、世界中から注視されている。いい加減なことはできない、というつもりであろうが、その場凌ぎばかりのような気がする。）

まだ 20% もの国民が支持しているという報告もあるけれども、まともな人が考えているのは、「現政権ではこの **国難** を乗り切れない、もはや收拾がつかない」という点で一致している。

まったく自分たちの能力を超えた激甚災害に為す術もなく、右往

左往・右顧左眄するのみの政府は、肝腎の「情報を一元化してそこから全体を俯瞰して」必要不可欠な援助を緊急のところに集中しておこなうべきである、という基本的な姿勢がないのである。委員会を20以上も立ち上げたところで、いずれにしてもいくつかを兼務しているのが多いのだろうし、すなわち、「船頭多くして舟山に登る」状態にしてしまった。

石原慎太郎が、「天罰」と口を滑らせた、と片言隻語をとらえてマスメディアは騒ぐけれども、何も東北の人を指して言ったわけでもなんでもない。日本人に対するアピールであって、わざと前後の文脈を消してしまって曲解しようとしているに過ぎない。おまけに歴史を知らないから大騒ぎするが、関東大震災に際して渋澤榮一も永井荷風も「天罰なり」と言ったという。むしろその後の復興は「国」まかせではなく、とびきり優秀な内務省の後藤新平らを代表とする連中を活用してのものである。国がでしゃばったら、復興が遅れる。

菅なんか、地震が発生した時点で「しめた、あと2年はやれる」という意味のことを言ったというし、事あるごとに人気取りのパフォーマンスばかりで、しきりに延命を図るけれども国民にはばれてしまっている。地震当日の朝まで違法献金問題で窮地に立たされて

いた。せめてあと1週間、なろうことなら1ヶ月、地震の発生が遅かったら、これほどひどくはならなかったのではないか。

台湾は地震発生とともに支援を申し出てくれたのに、中国の出方を見て、2日間待たせてしまった。さらに台湾は、民間人が義捐金を140億円以上拠出してきている。いつまで朝貢外交をおこなうつもりなのか？ 当然ながら、被災者はほったらかしである。

原発事故に対しても米国が「冷却材を提供する」というのをわざわざ断ってしまい、(村山トン吉と同じ轍を踏んでいる。) フランス大統領が着たら、「雨の時の友こそ真の友」などとなれぬおべんちゃらをいうから、米国は鼻白んでしまう。米国は在沖縄の兵士を中心に2万人もの兵士を「TOMODACHI 作戦」に投入しているし、三沢基地から女性もボランティアに参加している。義捐金も数十億円拠出してきている。アフリカ諸国でも、なかには1日1ドルの生活費の中からわずかずつ義捐金にしてくれている。「**もっとも多額の献金をしてくれた**」のかもしれない。

焦眉の急は、1週間経った時点で、農業、漁業、酪農あるいは商業・工業の回復の指針を示すこと、小さな町工場や商店の復興再建の支援、こういうことについて明瞭な青写真をもった人がトップに

たち、トップダウン方式で物事を進めないと、いつまで経っても現状のままで推移してしまい、復興の手助けならぬ「邪魔」になる。

国難というなら鳩山や菅が総理になったときからそうである。

2008年自衛隊が災害シミュレーションをおこなった地図と今回の被災地とが酷似している。つまり「想定」していた人がいるわけである。だから「想定外」という言葉はなんら説得力のない逃げ口上である。また今回自衛隊員の40%も被災地に投入しているが、（例によって兵の逐次投入）国防について考えているだろうか？菅は自衛隊を「ドラえもん」扱いしている（つまり困った時にはなにか必要な道具をとりだしてくれる。）が、「暴力装置」と言ったことだけは忘れてほしくない。（自衛隊の活躍は別の稿で。）

国家戦略室というのは、こういうときにこそ必要なものではないか。菅の頭脳ではこれほど大きな規模の災害に対応しきれない。では戦略相にその大局観があるかといえば、自分の選挙区にガソリンを優先的に配布するくらいしか脳がない。

ボランティア担当大臣は、不肖宮嶋によれば、神戸では印刷機を持ち込んで、無意味な自分の宣伝だけしていた。ボランティア経験が深いとは、知らなかった・・・悪い冗談かと思った。

節電大臣（よくまあ、次々と無意味なポストを新設するなあ。ほかにすることが山ほどあるだろうが。）は、3月には門灯が消えていたが、4月には煌々としている。まあ、理由があるんでしょうが。忘れないで欲しい、田老の防波堤を仕分けで否定したことを。

防衛大臣は、株価や政府の思惑で自衛隊に無理をさせる。単なるパフォーマンス。自衛隊はおまえのおもちゃではない。

海江田は、・・・もういいや、こんなヤツ。パニックにヒステリー。

外相は、ロシアや中国が国境まで飛来しているし韓国は竹島を占拠しようとしているのに抗議するどころか、応援にきてくれていると解釈している。・・・アカンワ！

まだまだあるが、一言で表現すれば、絶対的な**人材不足**。

もはや、天災を通り越して「人災」の様相を呈してきた。まだ遺体がみつからない方がいくらでもいるのに、とにかく「**遅い！**」

阪神大震災のときの村山は、みずからの無能を知っていたからか、唯一いいことをした。「**丸投げ！**」 そのため1ヶ月で16本もの法律が通った。現政権下では20を超える委員会や新設大臣やらのおかげで小田原評定をしている。 2011. 04. 29.